

平成31年度
推薦入試試験問題
(生活科学科 食物栄養専攻)

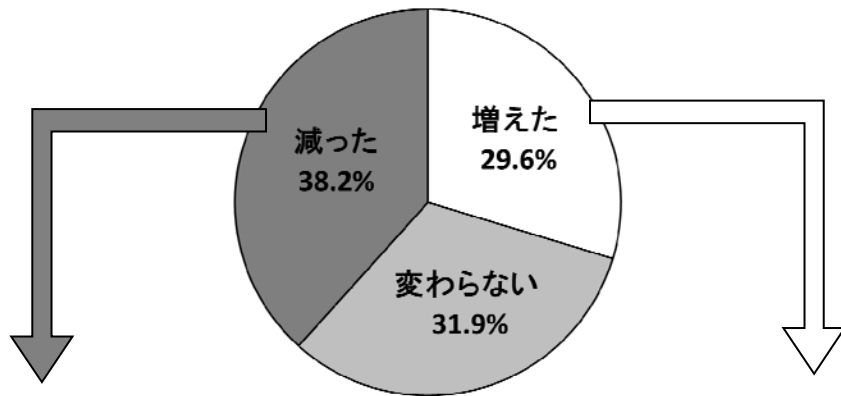
注意事項

- 1 解答は、すべて解答用紙に横書きで記入してください。
- 2 解答用紙は提出用と下書き用が2枚ずつ2組あるので、1組は下書きとして使用してください。
- 3 解答用紙の提出用・下書き用はいずれも回収します。
- 4 受験票とこの問題用紙は持ち帰ってください。

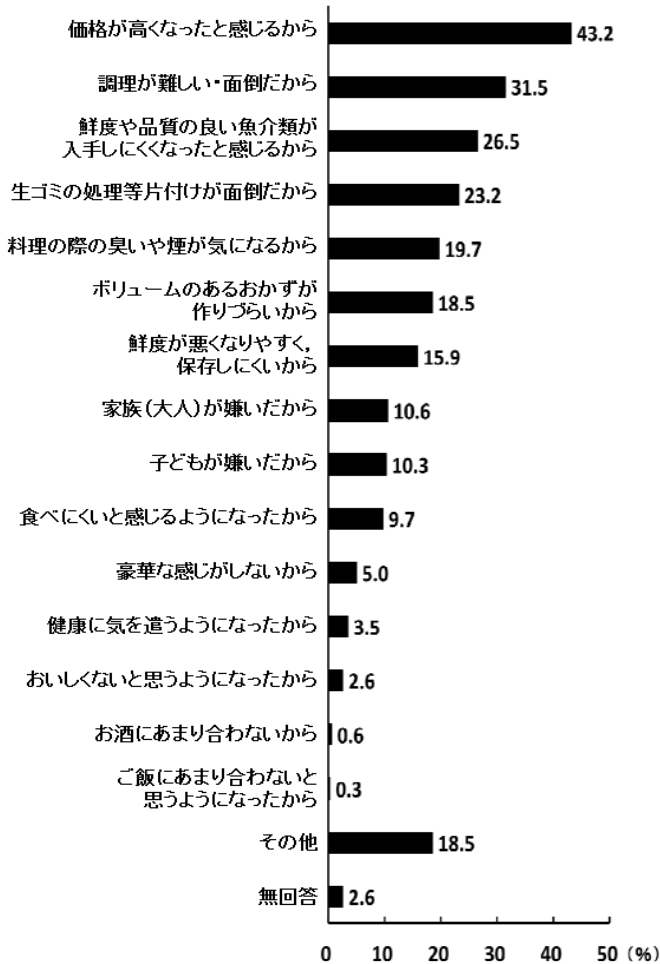
課題

図は、平成 28 年 12 月～29 年 1 月に農林水産省が消費者モニター 987 人を対象にした「食料・農業及び水産業に関する意識・意向調査」の中で、「子どもの頃と比べて魚介類を食べる量が増えたかどうかとその理由」について表したものである。「増えた」と回答した人のその理由（複数回答）の上位には、「健康に気を遣うようになったから」や「おいしいと思うようになったから」などや、「減った」と回答した人のその理由の上位には「価格が高くなったと感じるから」や「調理が難しい・面倒だから」などが挙げられている。これらの調査結果を見て、後の問いに答えなさい。

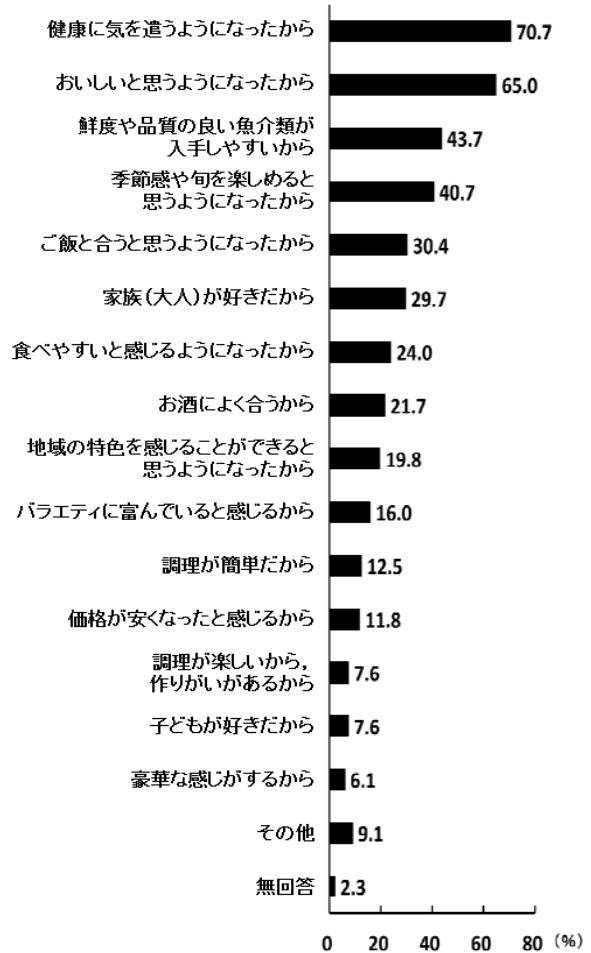
図 子どもの頃と比べて魚介類を食べる量が増えたかどうかとその理由



<理由>



<理由>



(水産庁編『平成 29 年版 水産白書』2017 年，農林統計協会， p. 118 より作成)

注：円グラフの構成比は無回答が含まれていないため，合計しても 100%にはならない。

問1 図より，子どもの頃と比べて魚介類を食べる量が増えたかどうかについて，どのようなことが読み取れるか400字以内で答えなさい。

問2 あなた自身，子どもの頃と比べて魚介類を食べる量がどのように変化したか，またその理由と，その理由に対するあなたの考えを400字以内で述べなさい。